

| 冬季特別企画 |

2012.12.22 | 土 | - 2013.1.20 | 日 |

もじ・モジ・ファクトリー

m o j i . m o j i . f a c t o r y

みんなであそぶプログラム 【毎日実施 10:00-16:00】

子ども大人も一緒に「もじ・モジ・ファクトリー」のあそびに参加しよう。

○あいうえおの本 ○よめない本 ○モジのきもち など

あつまるあそぶプログラム 【土・日・祝日実施 14:00-14:30、15:00-15:30】

「もじ」をあつめてチーム対抗で遊ぶあそびです。

○モジ・コレ など

たべるあそぶプログラム 【日曜日実施 11:00-12:00、14:00-15:00】

「もじ」をたべてしまうあそびです。

○モジパン など

あそび実験工房 【12月の平日実施 14:00-15:00】

「もじ」をテーマにした実験的なあそびを行います。

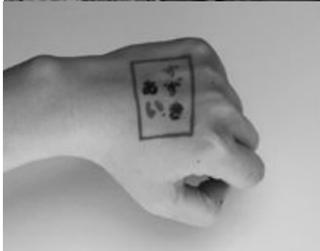
特別プログラム

オリジナルの書体「味岡フォント」などで著名なタイポグラファー：味岡伸太郎さんの協力で、「もじ」のあそびをします。※詳細はHPでご確認ください。

展示もじ

味岡伸太郎さんとFONT1000の協力で、「もじ」に関連した作品を館内に展示します。

○詳しくは、館内の当日案内をご覧ください。プログラムは予告なく変更することがあります。



m o j i . m o j i .

もじ・モジ

ファクトリー

f a c t o r y

世界にはたくさんさんの文字があり、日本では漢字・ひらがな・カタカナの3種類の文字が使われていて、アルファベットも使います。それぞれの文字はまったく違うカタチをしていて、ほとんどの人が読める文字もあれば、世界中探しても誰も読めない文字もあります。文字「そのもの」をみても、いろいろなカタチがあつて、一つ一つが意味や音を持っています。同じ文字でも書き方(フォント)が変わると、その文字のイメージが変わってきます。愛知県児童総合センターに登場する「もじ・モジ・ファクトリー」は、今までにない文字をつくったり、文字の新しい書き方を発明したり、動く文字をみてもみたり、文字がテーマのあそびの工場です。あそびに参加して、「もじ・モジ・ファクトリー」をいろいろな文字でいっぱいにしてください。

2012.12.22 | 土 | - 2013.1.20 | 日 |

愛知県児童総合センター(愛・地球博記念公園内)

【開館時間】 9:00-17:00 【休館日】 12/29、30、31、1/1、15 【入場料】 中学生以下無料、その他300円

【主催】 愛知県児童総合センター(公益財団法人愛知公園協会)

子どもとおとな、ドキドキ発見!

ACC

Aichi Children's Center

レター

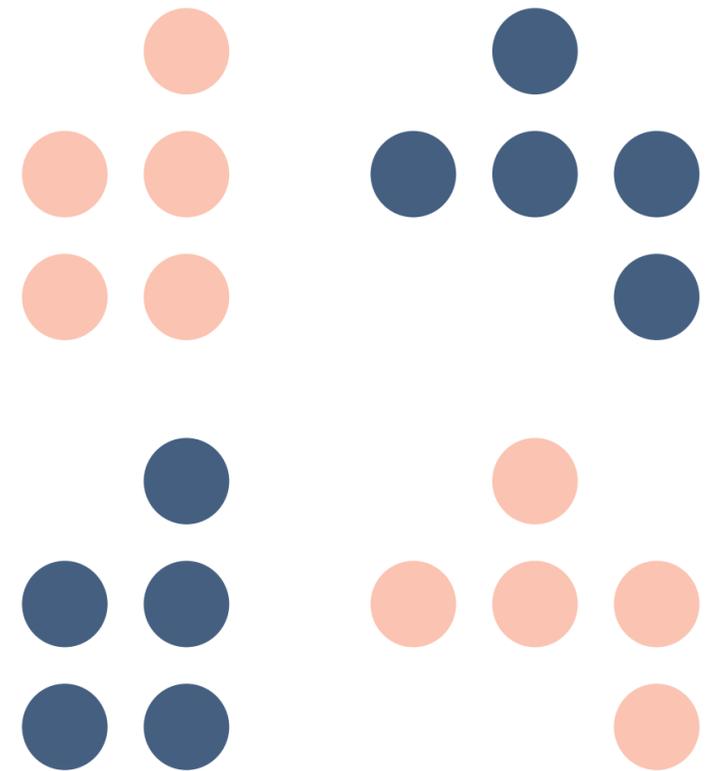
News Letter vol.

2012-2013 冬 10

冬季特別企画
もじ・モジ・ファクトリー

お父さん応援プログラム
みんな・あそぶ!展 2006-2012
子育てのおはなし 第10話

ACCのココがすき!
募集とお知らせ



愛知県児童総合センター



〒480-1342
愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1
TEL 0561-63-1110
http://www.acc-aichi.org/

開館時間 = 9:00 - 17:00
入場料 = 中学生以下無料、その他300円

12月の休館日 = 3、10、17、29、30、31日
1月の休館日 = 1、15、21、28日
2月の休館日 = 4、12、18、25日

公共交通機関で...

地下鉄東山線「藤が丘」、愛知環状鉄道「八草」から
リニモ「愛・地球博記念公園駅」下車

車で...

東名高速・日進JCT經由名古屋瀬戸道路長久手ICから
足助方面すぐ(愛・地球博記念公園 北駐車場利用)



お父さん 応援 プログラム

愛知県児童総合センターは開館以来、子育て支援情報誌の発行や子育てセミナーの開催をはじめとして、様々な子育て支援の事業を実施してきました。そして、この数年は子育て中のお父さんを応援するプログラムを数多く実施しています。これは様々な子育て支援の事業を実施していく中、子育てをしている家庭での「お父さん」の役割の大切さを感じ、お父さんがお父さんらしく子育てに関われるようなきっかけを作りたいと考えるようになったからです。

お父さんと子どもで体を動かして遊ぶこと、一緒に料理を作って食べることを楽しむこと、家族みんなの写真を撮って家族の絆を感じることを、たくさんの素材で何かと一緒に作って不思議な空間にしましょうこと、絵本や積み木をきっかけに楽しい時間を過ごすことなど、いくつものテーマのプログラムを実施してきました。どれもお父さんも子どもの視線と同じようになって一緒に楽しむことができるものばかりです。こうして父子で同じ時間や、同じ気持ちを共有し、子どもとの関わりを深めていくことができると考えています。

これらは児童総合センターでの実施だけではなく、

愛知県内の様々な地域の児童館を「キャラバン隊」として巡回しながら、お父さんと子どものためのプログラムとして実施しました。キャラバン隊ではスタッフがプログラムを企画し実施しましたが、参加したお父さん同士がつながり、協力しながら児童館を拠点にたくさんのおもしろい企画を考えて実施することにつながれば、もっと子どもたちとの時間が楽しくなっていくのではないのでしょうか。児童館の活動は地域の人達との連携が大切だと言われているので、このような形で広がってほしいと期待しています。

子育てに積極的なお父さんのことを「イクメン」と呼ぶようになり、国や自治体がさまざまなイクメンプロジェクトを立ち上げていることから、子育てへのお父さんの参加は重要なものだと思われています。しかも子どもと一緒に過ごすことのできる時間は思っているより短いものです。そんな大切な時間を見逃してしまうのはもったいなくはないですか。お父さんは第2のお母さんになる必要はありません。お父さんはお父さんらしく父親を楽しみましょう。愛知県児童総合センターは、これからもそんな「お父さん」たちを応援していきます。

PICK UP



アナログカフェ

毎月第3日曜日にお父さんと子どもが遊ぶ場所として「アナログカフェ」を開催しています。ゲームといえばデジタルなものが主流になりましたが、ここではアナログなカードやボードゲームでお父さんと子どもがコミュニケーションをとりながらゆっくり遊ぶことを提案しています。



ちょっと珍しいヨーロッパのカードやボードゲームです。



お父さんも子どもはまり込んでたのしみです。



お父さんといっしょに何時間もじっくり遊びます。



愛知県児童総合センターは開館当初から「テーマを持つ」「不自由さが楽しい」「ムダからはじまる」「残らないあそび」「子どもも大人も対等」という5つのこだわりを持ち続けてあそびを開発してきました。

素材やカタチ、気持ちやコミュニケーションなど様々な視点から開発されたあそびのプログラムは常に新しい発見や驚きを伝える機会となり、多くのリピーターを生んできました。再オープン後6年間を振り返った「みんな・あそぶ!展 2006-2012」では、センターのこだわりとこれまでのあそびをバナーで紹介し、人気のあったあそびや特徴的なあそびを選んで再構成しました。40種類以上のあそびを2週間ごとにいれかえて実施し、センターが実践してきた他にはないあそびを多くの人が体験しました。

あそびのスタート!



あそびのりれきしよ
「りれきしよ」をつかってあそびがスタート。遊んでいくと、あそびのスタンプがどんどんたまっていきます。

みんなであそぶプログラム!



キラモ
「はかる?」「これくらいでどれくらい?」/ 2010
アルミホイールをつぶして叩いて穴をあけて、キラキラのモビールをつくります。



ひみつ探偵
「仕事って、ない?」「私って、ない?」/ 2006
依頼を受けて人や場所、迷子犬を探していきます。



あなたのいいところカード
「あなた・わたし・みんな」/ 2007
家族や友だちなどの「いいところ」をカードにかいて、そっとわたします。

じっくりプログラム!



へんしん大仮面
「あなた・わたし・みんな」/ 2007
木の枝や段ボールなどをつかい、大きな仮面をつかって変身します。

あつまるあそぶプログラム!



どろどろでなぞる
「親子であそぶ!」「土・泥・おんど」/ 2008
大きなガラス一面に4色のねんどでからだをなぞったり、模様をつけたりしてあそびます。

たべるあそぶプログラム!



ミルミルミックス
「みんな・あそぶ!展 2002-2006」/ 2006
スタンプを集めてつかる材料を決めます。決まった材料をぜんぶ混ぜて新しい飲み物をつくります。

特別プログラム!



せんのとりで
「あつまれ!」「絵」のあそび / 2011
大きな空間を「せん」でいっぱいにしてとりでをつくります。

PICK UP



愛知県児童総合センターは、一歩足を踏み入れるだけで気持ちがワクワクするような建物ですが、特別企画の「テーマ」を居ながらにして感じることができる環境づくりを心がけています。それは子どもたちのあそびそのものが大きな役割を果たしてくれ、あそびの中でできたものを、たくさん集めてディスプレイするとそれらは圧倒的な迫力で環境をつくってくれます。それはまた、自分のつくったものがみんなのものと一緒に環境をつくるという誇りでもあり、多の中の個を感じる事にもつながります。通常はその時々「テーマ」に沿った一貫した環境設定を行っていますが、今夏の特別企画では6年間のあそびをすべて集めた普段とは少し変わった環境をつくりました。にぎやかでザワザワと気分を高揚させる雰囲気生まれ、例年以上にたくさんの人をあそびに誘うきっかけとなりました。

子育てのおはなし

臨床心理士
後藤かをり

第10話

ほどほどに すてきなお母さん

子育ての間、私は自分を「冷たい母親ではないか?」と思うことがありました。子どもが熱を出した時など、働いていた私の頭にまず先に浮かぶのは、子どもの心配より「明日の仕事はどうしよう?」ということでした。そして、こんなふうに考えてしまう自分を『ひどい母親!』と責め、後ろめたい気持ちを持ちました。子どもが病気の時も、一晩中寝ないで看病する母親ではなく、子どもが眠ったら「さあ、今のうちに私も寝よう」と休む母親で、このことにも「私って冷たい母親なのかなあ?」と思う気持ちがありました。同じように、さまざまなお母さんと話をしていると、「兄弟を同じようにかわいと思えない」と悩むお母さんや、「ときどきたまらなく一人になりたい、子どもをうとうとく感じてしまう」と、そのことで自分を責めるお母さんがいらっしゃいます。とはいえ、そのために

子どもを放っておいたり、兄弟に酷い差別をしたりするわけではありません。とてもよく子どもたちを見ておられる方たちです。今思うことは、そのお母さんたちも私も、多分ひどい母親ではなく、ほどほどにいい母親なのではないのか?ということ。いつもニコニコと、豊かで明るい「太陽のような母親」では、多くの人はいられないのではないのでしょうか?これは努力目標であって、人はみな、子どもをいとおしく思う気持ちとともに、自分の体も気持ちいとおしく思い、社会的な責任も果たしつつ、なんとかバランスを取って生きていくのではないかと。 「絵にかいたような」すてきなお母さんでなくても、「ほどほどに」すてきなお母さんであれば十分です。完璧だと子どもも疲れてしまいます。

ACCのココがすき!

「汗かくメディア2012受賞作品公開展示」に参加している親子にききました。



ピカピカトランポリンがおもしろかった!
丸山陽生くん
文字を探るのがたのしい。体験の床もすき。
丸山心菜ちゃん、心結ちゃん
チャレンジタワーがすき。
丸山直之さん(清須市)



チャレンジタワー!
浅野光希くん、佑斗くん
こどもの森がすきです。
浅野裕美さん(尾張旭市)

募集と お知らせ



落語をきく

落語をきく

開催日時:
毎月1回土曜日 15:00~15:30
(開催日お電話でご確認ください。)
会場:2階大ホール
講師:三流亭赤福さん
対象:どなたでも 定員:50人
参加方法:
出入り自由。お気軽にお越しください。
参加費:無料
(高校生以上は児童総合センター入場料300円が必要)

開催日時:
毎月1回土曜日 15:00~15:30
(開催日お電話でご確認ください。)
会場:2階大ホール
講師:三流亭赤福さん
対象:どなたでも 定員:50人
参加方法:
出入り自由。お気軽にお越しください。
参加費:無料
(高校生以上は児童総合センター入場料300円が必要)

親子で楽しむ! ~GO FUNプロジェクト~

開催日:平成25年1月19日(土)
内容:親子でクッキング
場所:キッチンスタジオなど

開催日:平成25年1月19日(土)
内容:親子でクッキング
場所:キッチンスタジオなど
※詳細は決まり次第HPでご紹介します。
※この事業はタッパーウェア基金によって財団法人児童健全育成推進財団と協働する子どもたちの食育活動を応援するプロジェクトです。

移動児童館・ゆめたま号 1月~3月の開催地決定

児童総合センターのあそびを「ゆめたま号」に乗せて児童館へ運び、現地のスタッフも加わって地域の子どもと大人と一緒に遊んで遊ぶプログラムです。あそびをとおして、たくさんのお会いを楽しみにしています。

開催地
1/24(木) 東浦町/生路児童館
1/29(火) 常滑市/常滑市子育て総合支援センター
2/5(火) 扶桑町/扶桑町立高雄保育園子育て支援センター
2/22(金) 東郷町/北部児童館
3/7(木) 愛西市/勝幡児童館
※参加につきましては、各施設へお問い合わせください。

[問合せ]

愛知県児童総合センター
tel 0561-63-1110
http://www.acc-aichi.org/

※プログラムは予告なく変更することがありますので、詳しくはHPをご確認ください。